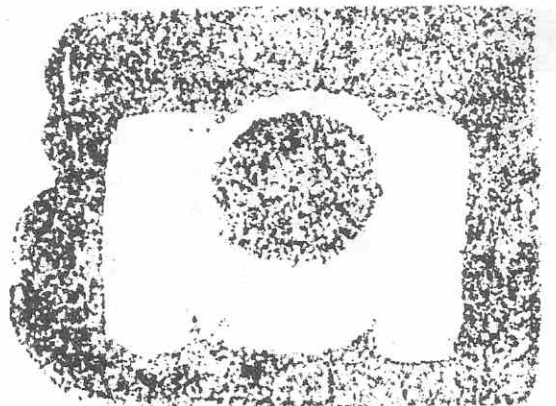


宮城野高校同窓会会報

第三号

平成十一年度



将来の夢

校長 石田昌彦

日本青少年研究所の韓国、中国、米國、日本の中・高校生を対象にした「二十一世紀の夢に関する調査」の報告書によると、「二十一世紀は希望のある社会になる」と考える日本高校生は三十五%で、他の三方國に比べ際立って低い。日本の中学生・高校生の約八割は「自分は将来に夢や希望を持っている」と考えているが、これも四カ國中で最も低い数字である。将来の目標を決めているかどうかについては、米國の高校生の四十五%が「はっきり決めている」としているが、日本の高校生の割合は二十四%である。人生の目標については、四カ國と比べると、日本の生徒は「その日その日を楽しく暮らす」、「自分の趣味をエンジョイする」とする者が多いと報告している。

卒業生の皆さんは中・高校生が、豊かな消費生活の中で将来よりも現在を、社会的な生活より個人生活を重視する傾向をどう思いますか。充実してはいない現在の生活の裏返しとして是認しますか。

皆さんにはいま以上に、自分の可能性を迫及する積極的な姿勢や自ら考え、判断し決定する力、自ら学ぶ心を育んでもらいたい。そして、「将来」に構築した大きな夢を実現するため、燃える情熱、たくましい意志、豊かな想像力をもつて、今しなければならぬことに全力を尽くしてもらいたい。

卒業生へのメッセージ

小田浩一

学校では卒業まであと2カ月、よいよ大学入試も本番という落ち着かないときに、世の中は2000年を迎えているいろいろな意味で盛り上がりつつあった。そんなとき思い出したのは、元号が昭和から平成に変わった時のことである。あの時もちょうど正月だった。私は三年生の担任をしていたので、新元号が発表になったら、すぐに進学生徒の調査書の元号を訂正しようと学校へ行った。その時も、新しい「平成」への期待に日本国内は盛り上がりつつあったように思う。その時の生徒たちも卒業してもう十一年になる。時々企画されるクラス会にも、最近では、彼らが大学生の時とちがって仕事や家庭など、自分の世界を持ち寄ってくる。彼らは今を生きているのだ。

学校という場合は、ある意味では世の中を定点観測しているようなものだ。来年からの新世紀へ向けて、今、未来予想があちこちから聞こえてくる。最近の世界の変化は私たちの想像をはるかに超える。加速度で変化しているのを感じる。YZRでは大きなトラブルは起こらなかったが、このことは、知らないうちにコンピュータが私たちの生活に不可欠になっていくことに気づかせてくれた。生物学の世界ではヒトの全遺伝子が解明されるのも間もなくであろう。それは、すばらしい夢の世界である一方で人間がこれまで経験したことのない問題に直面する世界でもある。そんな時代に生きるこの意味を改めて考えてみたいと思う。

三一ホームの生徒へ

館節子

この一年間、本当に良く頑張りました。四月のはじめ、一人一人の進路に対する自分の考えが明白で、自信にあふれていたのを覚えています。でも、宮城野らしいと思いません。でも、夢の実現は、たやすくはない。苦しんでいた人もいまいたね。受験の結果が全てではないと思います。受験を通して頑張る自分を感じた事と思います。どんな結末も、しっかりと受け止めて強く生きてほしい。そして受験した人も試験のなかった人も、これらが本場の勝負。

みんなにお礼を一つ。一昨年私の父が他界しました。親孝行らしい事が一つも出来ませんでした。自分の名前を着た若者達が一生懸命球技大会で闘う姿をきくと目を細めて見てくれたような気がします。どうもありがとう。

もう卒業かよ!

大宮司 昭倫

「卒業する」それは人生の節目であることに替わりはないが、みなさんの人生にとっては、これから重くのしかかる本当の意味での「宮城野高生としてのスタート」だろう。形は様々だが教育改革のパイロットスクールの名を借りて三回生は宮城野の生活を満喫したのではないだろうか。私も日々試行錯誤を重ね、この三年間、みなさん一人一人のバックアップに尽力してきた。さて、宮城野高校の生

活が果たしてよかったのか? みなさんと私の生活は正しかったのか? それを教えてください。今ではない。今後の個々人の生き様でしか判断することができない。「宮城野高校」自信を持って共に進もうではないか! 一人一人の今後の活躍を念じ、前途洋々たる未来が開けていることを確信している。

これから君は何を感じて

宍戸 正勝

「仮面ライダーカード、長嶋茂雄ドカベン、フォーキギター、卓球、たまご、石原真理子、一六世紀イギリス宗教音楽、吉行淳之介、合唱指揮法、定時制教育、飯田保育所父母の会。」これらは、今まで私が熱中し力を注いできたものたちです。そして、今私は「ここにいます。」

・あなたはこれまで何に熱中してきましたか。

・あなたは今、何に熱中していますか。

いつの間にか時は、加速度をまわして流れていきます。そんな毎日の中で、水を遣り忘れることなく、「好き」という感情を育てていくことが出来たら、とても素敵ですね。

さて、これから君たちは、どんなものとお出会うのでしょうか。



(3)

あいさつ

高橋 聡

東仙台に住み付き三年が経ようとしてゐる。東仙台界限にはラーメン屋と床屋が多い、と思う。一年程さまよつて、どちらか「ココだ！」という店に出会えた。ともに腕に職を付ける職人であり、客相手の商売人でもある。客を気持ちよくさせるのが商人の心得と聞く。腕が立つ技術が上、というのは無論挨拶が良い。また、双方とも夫婦で仕事を分担し、テキパキと働く。特に床屋の方は妻が顔の剃毛担当、夫は散髪、先髪担当。妻が元氣良く「終わりました。お願いします。」すると夫が歯切れ良く「ハイ。」このやりとりが仕事人としての夫婦の約束事。なんとも小気味良い。小生も社会人として一個人として「あいさつ」を大切にしていきたい。

新年を迎えて

佐竹 明浩

一九九九年の大晦日、二三時五分、ほろ酔い加減と半分眠気眼でテレビの画面を眺めていた。あと一分からのカウントダウン。

「三、二、一。」

「何か」が起こることを期待する気持ちもあったが、結局何も起きなかった。そしていつもどおりの正月を迎えた。

ただ受験生にとっては、「いつもどおり」というわけにはいかなかったであろう。このミレにアム

の節目に、自らの人生にとつても最大の岐路となる試練が待ち受けている。正月を祝うのは合格してからだ。筆者にとつてはいつもと代わらない一年の幕開けであったが、生徒諸君にとつては、重要な意味を持つ記念すべき一年であるようにと、切に願っている。

女高男低

石川 武彦

近頃の若者は、と大人が嘆くのは万古不易、いつの時代も変わらぬものだが、この頃変わってきたなと思うこと。それは女子生徒の柔軟な発想と行動力である。興味関心を抱いたことに飛び込んでいく決断の早さと実行力、そして要領のよさ。マニュアル的な男子が多い中で際立っている。宮城野の女子が特殊というわけではないように、知人(造園業)に聞いた話でも、躰一つで大阪からやってきて「勉強させてください。」といわれたそうである。ある雑誌にも「型にはまった男子、奔放な女子」「女高男低」などという活字が載っていた。世の中変わりつつあるな、二一世紀は女性社会の到来かな、と思わずにはいられない昨今である。

私の高校三年間

柏谷 直

私は時々、自分の高校時代を非常に懐かしく思うことがある。決して華やかでもなく、希望に満ちた思いで多き時代ではなかったはずなのに、なぜだろう。特に三年次は辛く苦しいことだけが思い出されるのに。高校を卒業して二十年以上も経つと、その苦痛も麻痺してしまふのかもしれない。でもこんなことを思う。あの時はよく頑張った。もっと頑張っていればまた異なった人生もあったにちがいない。でも今の人生はそう悪くはない。きつとこの三年間が私の人生の方向付けを行う重要な時期だったのでろう。人生には何度かそうした岐路に立つ時期があるものだが、君たちの岐路は今、いやこれから。頑張つて下さい。

卒業によせて

同窓会会長 田畑 洋行

成人式を迎え、二月二日付けで二十歳になった私。「大人になつたんだよ。」と世間では言うけれど未だに実感が湧かない。お酒が飲めて、(たいして飲めないけど)煙草が吸えて(吸つたことないけど)競馬やパチンコができて(勝負弱いけど)、つて学生は禁止です(ね)でも大人になつた気がしれない。年金の催促が来たけれどまだまだ足りない。VISA Aカードを作ったけれども何

も変わらない。今度の選挙に行つてもだめだろうな。結局、「大人になる」ということがどんなことかわからないまま暮らしている。

それでも、高校を卒業してから自分は成長したんじゃないかと思う。大学での新しい出会いは私を成長させた。大学に入ってから、いろいろなことをやってきた。新しい遊びは覚えたり、免許をとつて行動範囲も広がった。ギターやスノボも覚えたり、失恋だつてした。勉強やおもしろい話、悪知恵を教えてくれる先輩、相談を持ち掛けてくれる後輩ができた。私自身悩みを相談できる相手もできた。人を見る目や人と仲良くする方法もわかつてきた。それもこれも今の仲間たちとの出会いの賜物である。「大人」がどんなものかはわからないけど、出会いが人を成長させることだけはわかる。

旅立ちを迎えた諸君、新しい出会いを大切に。私はそうやって大人になろうともがっている。



第1条 (名称) 本会は宮城県宮城野高等学校同窓会と称し、事務局を同校内におく。

第2条 (会員) 本会の会員は次のとおりとする。

正会員 宮城県宮城野高等学校の卒業生、または本校に在籍した者で役員会の認めたもの。

特別会員 現職員および旧職員

準会員 在校生

第3条 (目的) 本会は会員相互の親睦をはかるとともに、母校の発展を助成する。

第4条 (事業) 本会は前条の目的を達成するために次の事業をおこなう。

- 1 会員相互の連絡、研修
- 2 会員名簿の作成・保存
- 3 会報の発行
- 4 在校生への援助
- 5 その他、本会の目的達成に必要な事業

第5条 (役員) 本会に次の役員をおく。

- 1 顧問 若干名
- 2 参与 1名
- 3 会長 1名
- 4 副会長 5名
- 5 常任幹事 若干名
- 6 監事 2名
- 7 事務局 若干名

第6条 (役員を選出) 会長および副会長は総会にはかり、正会員より選出する。常任幹事および監事は正会員より会長が委嘱する。事務局は正会員または特別会員より校長が推薦し、会長が委嘱する。顧問は歴代校長を会長が委嘱する。参与には現校長を推戴する。

第7条 (役員任期) 役員任期は2ケ年とし、重任を妨げない。補欠によって就任した役員任期は前任者の残任期間とする。

第8条 (役員任務) 会長は本会を代表し、会務を総括する。副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はこれに代わる。常任幹事は本会の庶務・会計その他諸般の会務を掌理する。監事は本会の会計を監査する。

第9条 (会合) 本会の会合は総会、役員会、幹事会とする。

第10条 (総会) 本会は毎年1回総会を開き、予算、決算の承認、会則の改廃、その他の重要事項を決定する。また、役員会が必要と認めた時は臨時総会を開くことができる。

第11条 (役員会) 役員会は随時会長が召集し、会務の執行に関する事項を審議する。

第12条 (幹事会) 幹事会は随時会長が召集し、予算、決算その他の必要な会務を審議し処理する。緊急の場合は幹事会の議決をもって総会の議決にかえることができる。

第13条 (ホーム幹事) 卒業時に、各ホームより2名選出し、会長が委嘱する。

第14条 (ホーム幹事の任務) ホーム幹事はホームを代表して幹事会に出席する。常任幹事を補佐して、本会の庶務、会計その他諸般の会務を処理する。

会員相互の連絡および本会の事業に協力する。

第15条 (議事の成立) 総会および幹事会の議事は出席会員の過半数で決し、可否同数の場合は議長が決する。

第16条 (経費) 本会の経費は終身会費、その他をもってあてる。

正会員は本会を維持するために終身会費を拠出するものとする。

第17条 (会員の義務) 会員は転住、改姓、死亡のときはすみやかに母校事務局に通知するものとする。

第18条 (会計年度) 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第19条 (会則の変更) 本会則は総会の議決により変更することができる。

附 則

- 1 会務執行上の規則は内規として別に定める。
- 2 本会は支部を設けることができる。支部を設けた場合は本部に報告するものとする。なお、その場合に、支部長は幹事として幹事会に出席することが望ましい。
- 3 本会則は平成10年3月1日より施行する。
- 4 終身会費は5400円とし、入学時から3年間で納入する。
- 5 幹事は各年次毎に2名程度いることが望ましい。
- 6 (事務局は母校教職員の中から校長が推薦することが望ましい。)
- 7 任命された常任幹事若干名の中で、事務局長1、会計1、庶務1、書記1としての会務を会長の指示に従って分担することが望ましい。
- 8 支部、または卒業年度が同じ会員で、同期会などを開く場合は、本部に連絡して補助(金)を受けることができる。その場合の金額については、時期や規模などを勘案してその都度決定する。

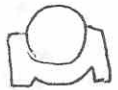
(5)

宮城県宮城野高等学校同窓会名簿

役員	氏名		
顧問	八巻 一雄		
参与	石田 昌彦		
会長	田畑 洋行		
副会長	赤間 成充	石田 直子	一場 ゆう子
	伴田 さち	佐々木 準	
常任幹事	及川 真知子	佐々木 麻美	菅原 康之
	阿部 真奈美	佐藤 良平	青野 友紀
	江川 青峰	坂口 真知子	武田 尚子
	吉田 友香	平山 奈奈枝	武藤 陽
	菅原 恵美	久保田 栄紀	伊藤 仁繪
	佐藤 志乃	渋谷 大輔	松本 明子
監事	佐野 えりか	高橋 文	
事務局	大内 和夫	川名 秀樹	岩崎 栄一

ホーム幹事

HR	氏名	担任	副担任
31	太田 美香、菅原 美智子、松本 明子 佐藤 由香理	舘 節子	清野 晃正
32	大友 克浩、軽部 美香、蛇川 恵	大宮司 昭倫	米田 和由
33	大沼 美恵、田中 雅	宍戸 正勝	半田 義博
34	伊藤 美由希、鈴木 彩	高橋 聡	三浦 幸
35	佐藤 志乃、下山 貴之	佐竹 明浩	八巻 芳夫
36	及川 聡子、早坂 春美	石川 武彦	日比野 修
37	遠藤 舞、渋谷 大輔、横田 奈緒	柏谷 直	柏 仁



くいしんぼう万歳ランキング

チャイムが鳴ると同時に、パンが無くなる前に、学食が混む前に、毎日走りました。大人になってもここで食べた味は忘れられないと思います。学食のおばちゃん、購買のおばちゃん、三年間どうもありがとう。

★アイス部門

- ①板チョコモナカ (39票)
- ②板チョコアイス (34票)
- ③雪見だいふく (24票)
- ④PINO (20票)
- ⑤クレープ屋さんのアイス (17票)

少数派：ICEGUY、コーヒーフロート、パイ e t c

★パン部門

- ①トライアングル (40票)
- ②サンドウィッチ (37票)
- ③チョコロール (35票)
- ④フラワーチョコ (29票)
- ⑤メロンパン (20票)

★学食部門

- ①ラーメン (45票)
- ②カレー (35票)
- ③みそラーメン (30票)
- ④かつどん (29票)
- ⑤全チャーハン・かけうどん

少数派：山菜そば、おにぎり、てんぷらそば、 e t c
(ちなみに、半チャーハンは、6位で26票)

★ジュース部門

- ①煌(ファン)・アロエドリン (22票)
 - ②ココア (20票)
 - ⑤いちごオレ・リプトンレモンティー (18票)
- 少数派：ジョア、Qoo、ラクティア e t c

(ちなみにリプトンのミルクティーは6位で15票)

自撃ドキョウ!

何気に見たあのことが頭から離れない。どいでもいいこと、意外な一面、早く忘れたいのに忘れられないことなどを紹介しましょう。

トイレ part1

トイレ掃除アドバイザー歴四年の私。毎年必ず起こることがある。便器の中に残るナゾの物体。

みんな騒ぐ ↓ みんな逃げる ↓ 誰が処理するの? ↓ 私
みなさん「大」でも「小」でもした後は必ず水をながしましょう。

トイレ part2

ある日s先生が楽しそうに、またスキップをしているかのように私の目の前を通りすぎた。どこに行くのか不思議に思ったら、そこはトイレだった。

学食のガラス戸

学食前の中庭でお昼を食べていたら、がつん!と凄いい音がして、何事かと思つたら、Kちゃんが学食のガラス戸に激突していた。お昼時だったので、みんな見ていた。

夏休みのH先生

夏休み、12時頃、きまつてH先生は学食でお昼を食べた後、ロイヤルミルクティーかココアを買って行く。意外と甘党なH先生:と思つていたら、或る日、どつちとも買つていった。あれは、ふたつともひとりりで飲んだのだろうか。

ウツときた一冊、一本

出版された本や上映された映画は数しれず、みんなのみぞおちに入った物を紹介しましょう。

門脇 由佳

本・姑獲鳥の夏
作者・京極夏彦

感想・ミステリー小説として売られているけど、作者の人間に対する深い洞察とか物事に対する冷静な見方に驚き、一生ついて行くうと思つた。

太田 佳奈子

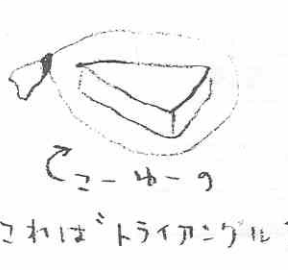
本・幻の光
作者・宮本 輝

感想・死について考えた。

倉持 剛

本・なんとかなるなる
作者・林原 めぐみ

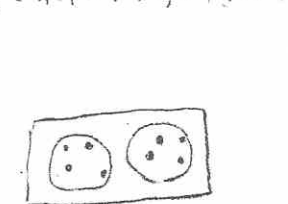
感想・気軽に読めるエッセイ集。作者の周りに起こったことを通して「こうゆうこともあるんだな」と思わされる。タイトル通り、「何とかなる」ような気にさせてくれる一冊。
私にとつては、新たな生き方を模索するきっかけとなった。



(これはトリアングル)



(これはチョコロール)



(これは4角コロッケ)

(これは4角コロッケ)

(S教諭)

(7)

山口 美智

本・風の歌を聴け
作者・村上春樹
感想・強い人間になれなくても強い振りをして生きていくことはできると思った。それでもどうしようもないときは、枕を抱いて寝ればいい。

夏目 千明

本・シーラという子
作者・トリイ・ヘイデン
感想・これは、読まなければわからない。そしてこれからも体験することがない心の世界が描かれている。ぜひ、トリイのノン・フィクションシリーズを読破してもらいたい。情操、passion、強くて熱いものがある。



石田 悠子

本・ねこぢる旅行記―インド編
作者・ねこぢる
感想・心地が良く気が抜けて、いろいろ考えることができる本だった。

結城 清美

映画・地雷を踏んだらサヨウナラ
監督・五十嵐匠
感想・「なぜそこまでしてアンコールワットを撮りたいの?」と聞かれた主人公が、「カンボジアが好きなんだ。」と答えたのがとても印象的でした。日本人なのにカンボジアを祖国のように愛し、「アンコール・ワットへ行けば全てが分かる気がする」という主人公の気持ちが、分かるような気がしました。

渋谷 かおる

映画・月とキャベツ
監督・忘れました。
感想・山崎まさよしファンなら観ている人も多いと思うが、そうでない人も、好きになる映画だと思う。ストーリーがすごくピュアで、十代のうちに観れてよかったと思う。「出逢い」というものがすごい偶然で、すごく大切なものなんだなと思った。

ラストシーンの山崎まさよしの One more time, one more chance が心に焼きついた。

西川 恵美

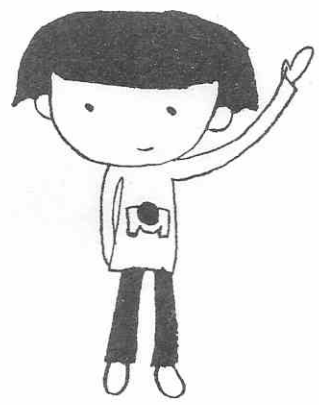
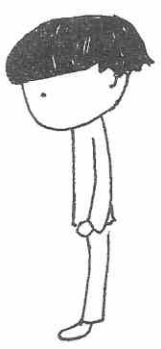
漫画・アドルフに告ぐ
作者・手塚治虫
感想・去年なんか読んだはずなのに小説のことではなくこの漫画しか思い浮かばない、それほど心にのこった本だと思いたい。とにかく、心にこるもののあるさくひんでした。N先生感謝。

松本明子

映画・ルパン三世カリオストロの城
作者・宮崎駿
感想・これを見てルパンに惚れました。彼は、世にも珍しい理想の人です。見たことない人は見てね。きつと好きになるはず。他のもいいよ。

平口 ちはる

舞台・君となら
作者・三谷 幸喜
感想・舞台のお芝居は楽しいよ。みんな見てね。笑の大学もおすすめ。



SAYONARA

編集後記

楽しく読んで頂けたでしょうか? この会報も卒業アルバムと同じ様にいつまでも大切にしてもらいたいと思います。編集委員の人数が少ないながら一生懸命頑張りました。

原稿をお寄せ頂いた方々や、いろいろな面からご協力頂いた教職員の皆様には厚くお礼申し上げます。編集委員一同

合言葉は未来!!

校歌 「野を讃ふ」

作詞 八巻一雄
作曲 矢吹隆志

大舎にともがら集ひ
書ひもときて学びたり
世界を解く智慧創造の業
ここは宮城野縣の真中

大庭にともがら躍り
身こころ鍛へて修めたり
人類の和と貢献の道
ここは宮城野世界に開けたる

大原をともがら歩み
季節愛でつつ感じたり
天地に吾ある不思議
ここは宮城野心の宿り

